

埧 小 学 校

1、地層の観察

(1) 観察する場所

東白製材協同組合前のがけ

(2) がけから離れて地層全体を観察する。

① がけの地層が見通せる所からがけの全景をスケッチする。

② 地層の重なり方に注意して、地層を書き入れる。その際、地層の色や、厚さなど気付いたことを書き入れる。

③ この高台は、茶褐色のレキからなる④層の上にある①層の淡黄色の②層が積み、その上に砂からできている③層が積み、さらにレキからできている④層が積み重なってでき上がっていることを理解する。

④ また、②層や③層を追ってみよう。地層は水平方向に広がっていることが理解されます。

(3) 地層に近づいて観察する。

①、②層はともにレキ層で、①層はにぎりこぶし大の円レキからできており、②層は1～5cm大の円レキからできています。

③層は淡黄色～淡青色の粘土層です。

④層は粗い砂層です。

これらの地層は段丘性の堆積物で、断層運動に伴う圧力を受け破碎された結晶片岩の浸食された面の上に不整合にもっています。

